

日本遺伝カウンセリング学会研修委員会からのお知らせ（専攻医向け）

2023年度遺伝カウンセリングロールプレイ（GCRP）研修会の開催日程予告

日本遺伝カウンセリング学会研修委員会が担当する GCRP 研修会は、2023 年度から、夏期（小児・腫瘍）と冬期（成人・周産期）で4領域をカバーできるようにし、原則的に研修中の臨床遺伝の専攻医を対象にした初学者用 RP 演習を行うプログラムを提供します。2024 年に臨床遺伝専門医試験を受験する研修施設外の専攻医で各領域の RP 演習回数が足りていない方など、研修状況を勘案して受講生を決定いたします（申込順で決まる訳ではありません）。前もっての日程確保と期間内での申し込みを忘れずに行なってください。

以下の予定以外に、追加の GCRP 研修会は開催しません。

●夏の GCRP（小児、腫瘍）

開催日時：2023年8月26日（土）、8月27日（日）（予定）の計2回（同一内容）

12時～17時（予定） 予定参加者数：各回96名

プログラム：

遺伝カウンセリング総論

小児：Down 症候群

腫瘍：Lynch 症候群

*注意：

- ・2022年度 GCRP-B（2023/3/19開催済み）と同内容です。

2022年度 GCRP-B 受講者は参加できません。

- ・同一期間に開催される GCRP を複数回参加することはできません。

●冬の GCRP（成人、周産期）

開催日時：2024年2月4日（日）、2月17日（土）（予定）の計2回（同一内容）

12時～17時（予定） 予定参加者数：各回96名

プログラム：

遺伝カウンセリング総論

成人：筋強直性ジストロフィー（予定）

周産期：不育症（予定）

*注意：

- ・同一期間に開催される GCRP を複数回参加することはできません。

開催方法：RP はオンラインで実施する。

単位：受講者は、セミナー当日までに、疾患概要、遺伝カウンセリング、RP のオンデマンド講義の事前視聴と事前学習を義務付ける。RP 当日は、各回 2 つの疾患について 5-6 名のグループで RP 演習を行い、レポートを提出する。

備考：通信環境が良好な自宅または職場からの RP 参加をお願いします。自己の通信環境の不備により RP に参加できなかった場合には、原則的に RP の単位は認められません。

日本遺伝カウンセリング学会研修委員会 委員長

山本 佳世乃

井本 逸勢

副委員長（GCRP 研修会 WG リーダー）

吉橋 博史

（参考）

研修委員会が実施する遺伝カウンセリングの 3 つの研修会の区分（2023 年 4 月現在）

研修会名	対象者	目的	開催方法
GCRP 研修会 （初学者向け）	・ 臨床遺伝専門医 を 目指し 研修中 の 専攻医	主に、研修施設外の 専攻医が受験に必要な領域のロールプレイ演習を行う	夏、冬で 2 領域ずつ 半日開催、1 年間で 4 領域をカバー
遺伝カウンセリング研修会 （～中級者向け）	・ 臨床遺伝専門医 ・ 認定遺伝カウンセラー® ・ 専攻医（注）	臨床遺伝専門職が基本 4 領域の知識更新と遺伝カウンセリング技術向上を図る	4 領域を 2 日間で開催
遺伝カウンセリングアドバンストセミナー （上級者向け）	・ 臨床遺伝専門医 ・ 認定遺伝カウンセラー®	臨床遺伝専門職が現在や将来に課題になるテーマの知識獲得や遺伝カウンセリング技術向上を図る	1 領域を 1 日で開催

注：遺伝カウンセリング研修会のロールプレイの参加対象者についての補足：

上記の区分に従い、臨床遺伝専門職向けの内容であるため、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラーを優先とします。ロールプレイの足りない専攻医は、専攻医向けの内容である GCRP への参加を推奨します。ロールプレイ参加者の決定は研修委員会で行い、先着順ではありません。

オンデマンド講義のみの参加対象者には、特に制限はありません。